

函館全体エリアマップ



西部地区



スタート地点までのアクセス

JR函館駅から1.7km (徒歩25分)
市電(函館駅前より函館どつく前行き)7分

函館 知ってる? 知ってる?

函館の坂～幸坂～

明治8年(1875)、坂下の港岸を埋め立ててできた幸町の誕生とともに、将来の幸福を祈願して「幸坂」の名称が付けられました。

この坂に山上大神宮があり、神明社と呼ばれていたことから「神明坂」とも呼ばれていました。また、この坂の周辺にはムジナがいたという伝説があり、この坂にあった高龍寺が移転する際、そのムジナが荷物運びを手伝ったという話も残されています。坂の途中にある「旧ロシア領事館」あたりは急勾配となっており、上ることが大変な分、他の坂とはまた異なった景色を眺めることができます。特に天気の良い日がオススメ!



函館市電路線図

湯の川～十字街間は8分間隔で運転しています。

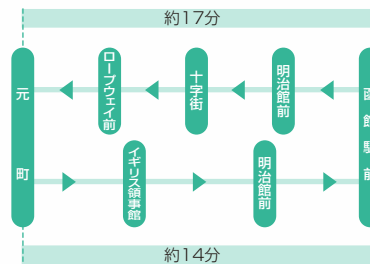


乗車料金のお支払いには nimoca, Kitaca, Suica, など各種交通系 IC カードがご利用いただけます。

お得な! 市電1日乗車券販売中! 大人600円・小人300円
お求めは車内のほか、沿線の一部コンビニ、ホテルなどでどうぞ!

【函館市企業局】 函館市駒場町15番1号 TEL.0138-32-1730
<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012100939/>
ケータイから各電停の時刻表も見られる!

【元町・ベイエリア周遊号】元町観光にとっても便利な循環バス(バス停は主な停留所を記載)【元町・ベイエリア周遊号】をご利用下さい。



大人210円・小人110円

函館バス1日乗り放題券
バス車内に販売中!
大人800円・小人400円

【函館バス株式会社】
函館営業所/函館市高盛町10番1号
TEL.0138-51-3135

スマホ乗車券のご購入はこちらから
DohNa!!



函館市公式 観光情報サイト「はこぶら」
<https://www.hakobura.jp/>



発行・お問合せ先



函館市観光部

〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号
TEL.0138-21-3383

HAKODATE ※2023年7月現在の情報です。使用できる施設・価格等が変更になる場合がございます。

(2023年9月発行)

ひと

函館 6 まちあるきマップ

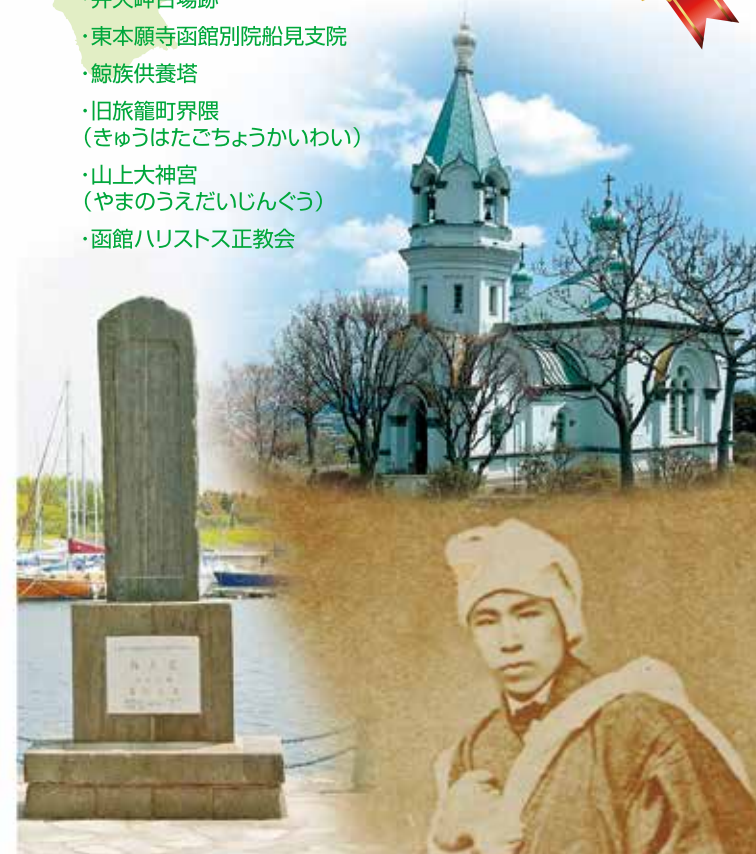
新島襄ヒストリート

～国禁を破り命がけの渡米!新島襄を支えた函館人～

所要時間 140分 距離 4.7km 消費カロリー 420kcal

- ・新島襄ブロンズ像
- ・新島襄海外渡航碑
- ・沖之口役所跡
- ・箱館丸
- ・弁天岬台場跡
- ・東本願寺函館別院船見支院
- ・鯨族供養塔
- ・旧旅籠町界隈 (きゅうはたごちようかいわい)
- ・山上大神宮 (やまのうえだいじんぐう)
- ・函館ハリストス正教会

地域でつくる
小さな旅
優秀プログラム





新島襄 (1843~1890)

明治時代を代表する教育者。鎖国の禁を破ってでも海外見聞をしたいという強い情熱を持ち、元治元年(1864)6月14日夜、箱館大町築島の波止場から1隻の小舟で沖に出た後、湾内に停泊するアメリカ商船ベルリン号にたどり着き、密出国に成功する。後に、同志社英学校(現同志社大学)を創設。
※写真提供/函館市中央図書館

1 新島襄ブロンズ像



脱国時の新島襄の服装がわかる。

2 新島襄海外渡航碑



新島襄が脱国後、上海で作った漢詩が自筆の碑文として刻まれている。異国への夢と故郷を思う気持ちの間で揺れる内容がある。

3 箱館丸



安政4年(1857)新島襄の脱国を手助けた福士卯之吉(福士成豊)とその実父統豊治が造った日本初の西洋式帆船。現在の箱館丸は昭和63年(1988)に復元されたもの。

4 弁天岬台場跡



箱館奉行支配諸術調所教授役武田斐三郎が設計した台場跡。新島襄が箱館に来る目的の一つは、武田斐三郎のもとで学ぶことであった。※写真提供/函館市中央図書館

5 旧旅籠町界隈



このあたりに、新島襄・澤辺琢磨・福士卯之吉らが、酒を酌み交わした茶屋があった。

6 山上大神宮



新島襄の友人である澤辺琢磨(坂本龍馬の親戚)が、神職を務めた神社。

7 函館ハリストス正教会



山上大神宮神職澤辺琢磨が、異教を広める司祭ニコライを叩き切ると息巻いて押しかけた教会。その後、ニコライの教えに心酔し、ニコライに日本語を教授する代償として、箱館にやってきた新島襄を司祭宿舎に下宿させた。

福士卯之吉 (1838~1922)

天保9年(1838)日本初の西洋式帆船「箱館丸」を建造した船大工統豊治の子として函館に生まれる。のちに成豊(なりとよ)と改名。回船業福士長松の養子となるが、実父豊治について造船技術を学んだ後、さらなる高度技術を習得するため、イギリス人経営の商会に5年間勤務し語学を身につけた。この間に新島襄と出会い、その後の米国への脱出を支援した。

新島襄ヒストリート ~国禁を破り命がけの渡米!新島襄を支えた函館人~

所要時間 140分 距離 4.7km 消費カロリー 420kcal ※消費カロリーはおおよその目安です。



撮影オススメポイント!!

- 喫茶・休憩
- おみやげ売店
- 食事処
- トイレ
- 多目的トイレ
- 駐車場
- 元町・ベイエリア周遊バス停
- バス停

※最新の情報は各施設等であらためてお問合せください。